

東京都大島 OWS 大会 2021 二次要項

■ 競技について

本競技会は、「(公財) 日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則」(以下「OWS 競技規則」) に則り実施する (一部、ローカルルールを適用する)。

https://swim.or.jp/assets/files/pdf/pages/about/rule/r_ows_20180401_3.pdf

■ 会場 東京都大島湯の浜特設会場

■ コース 1周1km X 5周回 5km

■ 時程表

7月3日(土)	7:30	東京都水泳協会からチケットを手配したチームは竹芝客船ターミナル OWS 大会デスクに集合
	8:15	竹芝栈橋発 ジェット船にて大島へ
	10:30	大島着 バスにて元町へ(元町に寄港の場合そのまま徒歩)
	11:00	昼食(お弁当を注文したチームは受付へ)
	13:00	公式練習 受付開始
	14:00	公式練習 終了
	14:30	監督者会議(会場にて質疑応答)
7月4日(日)	7:00	開催判断 (HPにてアップ)
	9:30	受付開始 ウォーミングアップ
	10:30	ウォーミングアップ終了
	10:40	招集 ファイナルコール
	11:00	男女同時スタート
	12:30	レース終了 昼食(お弁当を注文したチームは受付へ)
	13:30	バスにて岡田港へ移動(元町の場合はそのまま)
	15:30	大島発 ジェット船にて竹芝栈橋へ
	17:30	竹芝栈橋到着 解散

■ 選考について

別添資料「2021年国民体育大会オープンウォータースイミング選手選考方法」参照

■公式練習 日時： 7月3日(土) 13:00~14:00

※仮ブイによる全コース開放(予定) ・公式練習の前に受付を済ませ、必ずチーム全員「健康管理表」を受付に提出し印をもらう事。

公式練習の際は、競技コース全体を開放しコースを一周する時はライフガードが囲む中での移動とする。(但し、コース準備の進捗状況、気象状況等によっては、開放するエリアを限定、制限することがある) ・コース周回泳は反時計回りとし、逆泳は禁止とする。

■監督者会議

7月3日(土) 14:30 追加要項をよく熟読し、主に質疑応答の場とする。

■大会当日 ウォームアップ

7月4日(日) 9:30~10:30 (10:30退水)

■大会当日

- ・受付にて消毒と検温を済ませ、「選手・スタッフ 健康チェック表」を1人1枚提出する。
- ・選手受付の際は「OWS 健康チェックシート」を提出、競技で着用する水着・スイムキャップ、ゴーグルのチェック、手足の爪チェック、装飾品(ジュエリー類)チェックをおこなう。

※注意：選手は「選手・スタッフ 健康チェック表」とは別に「OWS 健康チェックシート」も提出すること。 「選手・スタッフ 健康チェック表」「OWS 健康チェックシート」は HP からダウンロードすること。

- ・ナンバリングは用意された油性マーカーにてスタッフがおこなう。
- ・水着チェックの際は、着用でも持参でも構わない。 Fina マークが見えるように提示すること。
- ・手足の爪の手入れをし、装飾品(ジュエリー類)を取り外してから選手受付をおこなうこと。

■選手招集

- ・審判長からの最終ブリーフィング後、選手コールが始まったら、競技役員の指示に従いビーチへ移動する。
- ・招集所では使い捨てマスクを配り、それをスタート直前まで着用する。
- ・手荷物は全て招集所にて保管
- ・入水直前にマスクを所定の場所に捨てる

■スタート ・スタートラインは、水面に張られたロープにより示される。

- ・選手はスタートライン(ロープ)の前に位置し、後ろ手(片手)でロープを握り、フローティングで待機する。
- ・審判長のホイッスルの後、スターターのホーン(=フラッグの振り下ろし)によりスタートする。

■フィニッシュおよび途中退水

- ・ゴールタッチ板にタッチした時点でフィニッシュとする。(手のひらで確実にタッチすること)
- ・タッチ板にタッチしなかった場合は、フィニッシュと認められない。
- ・呼吸が整い次第、マスクを着用すること。(新しいマスクはゴール後に配布する)
- ・競技途中で退水(リタイア)をした場合は、必ず救護テントにて、医師の診察を受けること。

■表彰

コロナ感染防止のため表彰は行わない

■荒天時の対応

- ・競技実施については、天候状況により競技時間・距離・コースを変更して行うことがある。
- ・競技実施の可否および競技方法の変更等については、当日朝7:00を目処に、(公財)東京都水泳協会ホームページ内の「更新情報」欄にて通知する。
- ・上記以前に開催が難しいと判断した場合も、同じく「更新情報」欄にて通知する。

■競技捕捉

(1) OWS 競技の水着 ・(公財)日本水泳連盟「水泳競技会において着用又は携行することができる水泳用品、用具のロゴマーク 等についての取扱規定」に準ずる。この基準はスイムキャップやゴーグルにも適用されるので、受付時に 検査を受けること。

https://swim.or.jp/assets/files/pdf/pages/about/rule/r_k16_20190310.pdf

(2) 安全について ・(公財)日本水泳連盟 「OWS 競技に関する安全対策ガイドライン」に則り実施する。 https://swim.or.jp/assets/files/pdf/pages/about/index/g_03.pdf

・本競技会は(公財)日本ライフセービング協会から派遣されたライフセーバーが海上でガードする。

- ・棄権の場合は、大会本部に申し出ること。
- ・途中棄権の場合は、ライフセーバーに申し出てその指示に従うこと。
- ・緊急時には競技役員、係員の指示に従い避難すること。
- ・競技中、伴漕するライフセーバーに選手を先導する役割はない。なお、明らかなコースアウトと判断された 場合には“善意の第三者”として方向修正等のアドバイスを行うことがある。

(3) 選手選考を辞退する場合は、辞退届を大会当日の各種目ごとの選手受付終了時間までに、大会本部へ提出すること。

(4) 本大会は、JADA によるドーピング検査対象となる。

■感染症拡大予防について

(1) 感染症予防ガイドラインに従い大会運営する。

(2) 大会会場内のみならず、往復の移動や日常生活においても感染症予防に努めること。

(3) ガイドラインに従わない場合、また大会関係者の指示に従わない場合は退場処分とする。

(4) 入場前2週間において、以下の事項に該当する場合は、入場できない。

- ・ 平熱を超える発熱
- ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
- ・ だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
- ・ 嗅覚や味覚の異常 ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
- ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合 ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方いる場合
- ・ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

(5) 「健康チェック表」を入島者全員が持参しているか確認すること。宿泊を伴う場合は、当日の検温ができるように各自の体温計を持参しておくこと。

(6) 会場では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。 招集所でマスクを外しても良いが、社会的距離を保ち、会話は控える事。 招集所ではずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。

(7) コーチは、練習時の大きな声での指示、ホイッスルの使用を控えること。

(8) 入場から退場時までの全ての場面で、人との距離をとって行動すること。

(9) レース終了後、十分な休憩をとり、マスクを着用してから移動すること。

(10) 唾や痰を会場内で吐かないこと。

(11) 食事は、人との距離を2m以上保ち単独で取ること。

(12) 会場までマスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。

■ その他

(1) こまめな水分補給を心掛けること。

(2) ペットボトル、水筒などは専用のもを使用し、他者と共有しないこと

(3) 貴重品は各団体の責任において管理すること。

(4) 事故、怪我等の無いよう各団体において十分注意すること。

(5) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。

(6) 今後、変更がある場合は追加要項にて情報をお知らせする。

(7) 宿泊は各自で手配し、会場から宿泊先に戻る移動手段も手配する事。

■ 大会実行委員会

公益財団法人東京都水泳協会 03-5422-6147（平日 10 時～17 時）